



各 位

平成 19 年 10 月 31 日

会 社 名 株式会社 **キッツ**
代表者名 代表取締役社長
小林 公雄
コード番号 6498(東証第一部)
問合せ先 経理部長
木村 太郎
Tel (043) 299 - 0114

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向により、平成 19 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期中間期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間期 連結業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)
(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 10 日発表)	75,700	6,100	5,600	3,300
今回修正予想 (B)	76,000	6,100	5,600	3,400
増 減 額 (B-A)	+300	—	—	+100
増 減 率	+0.4%	—	—	+3.0%
(ご参考) 前中間期実績(平成 19 年 3 月期中間期)	69,604	5,628	5,277	4,852

2. 平成 20 年 3 月期中間期 単体業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)
(単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 10 日発表)	34,600	3,500	3,500	2,000
今回修正予想 (B)	34,200	3,400	3,600	800
増 減 額 (B-A)	△400	△100	+100	△1,200
増 減 率	△1.2%	△2.9%	+2.9%	△60%
(ご参考) 前中間期実績(平成 19 年 3 月期中間期)	31,433	3,625	3,715	3,961

3. 特別損失の計上及び業績予想の修正の理由

当社グループのホテル事業の子会社におきまして、保有不動産の鑑定評価を取得した結果、評価額が下落いたしましたので当中間期におきまして固定資産減損損失を計上するものであります。

この結果、連結決算におきまして、特別損失として固定資産減損損失約9億80百万円を計上することといたします。

また、同社に対する貸付金の回収に長期を要すると考えられるため、貸倒引当金の設定を行うこととし、当社単体決算において約23億60百万円を特別損失として計上するものであります。

4. その他

平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の連結及び単体の通期業績予想につきましては、平成19年11月6日に予定しております中間決算発表時に公表する予定であります。

以 上